

○新たな施策の要望又は提案を求めるもの

区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 再提案 (H25・8・29 第133回総会；安曇野市)					
種類	<input type="checkbox"/> 現行制度の改善又は拡充を求めるもの <input checked="" type="checkbox"/> 新たな施策の要望又は提案を求めるもの <input type="checkbox"/> 特に市町村への財政支援策等を求めるもの※注 <input type="checkbox"/> その他 ()	分野	<input type="checkbox"/> 総務文教 <input type="checkbox"/> 社会環境 <input checked="" type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 建設			
要望先	<input type="checkbox"/> 国 <input checked="" type="checkbox"/> 県 <input type="checkbox"/> その他	担当省庁 担当部局 名称	林務部			
件名	16 大型破碎機（チッパー）の導入及び共同利活用のための支援について					
提案市	上田市					
提案要旨	<p>松くい虫被害木等をチップ化して有効利用を進めるため、近隣市町村が共同で大型破碎機（チッパー）を利用できるように、県が大型破碎機（チッパー）を導入して貸出制度の運用を要望する。</p> <p>併せて、その利活用についても技術指導や流通販路の整備等の支援も要望する。</p>					
提案理由	<p>木材チップは需用が多いが、大型破碎機（チッパー）が高額であることや、稼働日数を考慮しても一自治体が所有することは不経済であるため、近隣市町村が大型破碎機を共同で使用できる貸出制度を提案する。</p>					
現況及び課題等	<p>上田市のアカマツ林面積は、A=約 5,834ha で民有林の約 23%を占めているが、松くい虫により多大な被害を受けている。また、間伐材も切捨てられ山に放置されている現状がある。これらの松くい虫被害木をはじめ、切捨て間伐・枝条材を有効利用する手段の一つとして木材のチップ化があり需要も多いが、チップ化機械が高額なことや利用頻度が恒常的でないことでチップ化利用が進んでいない。</p>					
関係法令	高性能林業機械導入推進事業					